

本物と触れ合う会



本物（各界の第一線で活躍されている方）を招いて、子どもたちの希望や夢を追う心を育むことを目的に平成28年より毎年開催しています。令和6年度は、保護者・地域の方が3会場合わせて100名近く参加され、大きな反響がありました。



アカペラ鑑賞会



平川中学校では、令和6年度の合唱コンクールでアカペラに取り組みました。そこで、神戸で活動されているアカペラユニット「Shampoo」をお招きし、プロならではのアカペラを鑑賞する機会を設けました。5人の声が紡ぐ豊かで美しいハーモニーが体育館を包み込み、中学生たちはその魅力に惹きつけられ、何度もアンコールが続くほどの感動的なひとときとなりました。

令和6年
11/22金

平川中学校

オペラ名曲鑑賞会



山口大学教育学部 附属特別支援学校

声量と、体育館が振動するほどのテノールの迫力を体験した子ども達は、音楽に対する興味を一層深めるきっかけとなりました。



平川小学校

ミラマール・オペラの代表である松山都雄さんが平川地区に移住されたご縁から、オペラ名曲鑑賞会が実現しました。マイクなしでも体育館いっぱいに広がるソプラノの美しい

令和7年
1/29水

平川小学校・
山口大学教育学部
附属特別支援学校

人形劇★



令和7年
2/6木

平川幼稚園

子どもたちは音楽や演劇を身近に感じただけでなく、「本物」との交流の中で、自分たちの将来について想像を広げる機会を得ることができました。また、それぞれの体験は、子どもたちに自分の夢を追う勇気を与え、可能性を信じる心を育むきっかけとなりました。

令和5年度に引き続き、大阪から劇団クララテさんをお招きして、人形劇を上演しました。子どもたちは人形劇の世界に夢中になり、その生き生きとしたキャラクターや物語に心を奪われました。保護者や地域の方も参加され、子ども達と一緒に笑ったり驚いたりしながら楽しめました。

平川コミュニティ推進協議会 令和7年度予算・事業計画

<収入の部>

交付金・助成金・雑収入	15,208,100	山口市地域づくり交付金、河川環境美化活動助成金、預金利息
-------------	------------	------------------------------

<支出の部>

運営費	4,840,100	人件費、事務費
総務・生活環境部会	970,000	九田川に繁茂する樹木の伐採など平川地区の環境整備、防犯灯の管理など安全に関する事業。平川まつり、盆踊り大会など地域振興を補助する事業。
健康・福祉部会	1,010,000	高齢者福祉大会における送迎バス等の運行、高齢者独居世帯の日帰りバス旅行支援、パソコン塾やウォーキング大会の開催など、福祉と健康づくりに関する事業。
教育・健全育成部会	1,435,000	あいさつ運動の推進や本物と触れ合う会の開催等、子ども達の安全を見守り健全な育成を目的とする事業。どんど焼き開催や白河踊りの参加等、伝統行事を継承する事業。
文化・スポーツ部会	480,000	西京高校ランニング教室、大ラジオ体操、グラウンドゴルフ大会の開催など、スポーツや文化を通し地域の交流を深めることを目的とする事業。平川に残る貴重な史料をデジタル化して保存することで後世に伝えていく事業。
自治部会	1,520,000	親子ふれあいクリーン作戦、自主防災組織推進、アドバイスミラーの設置補助など、安全なまちづくりを推進する事業。住民同士の連帯意識向上のため、自治会の活動を支援する事業。
法定外公共物等整備事業	3,823,000	日常生活道路として公共性のある道路や里道、水路などの補修工事に要する経費の全部または一部を、平川コミュニティ推進協議会が予算の範囲内で補助する事業。
事務局	1,130,000	広報誌の発行やホームページの更新により、地域の行事や地域づくりの活動について情報提供を行う事業。令和8年から始まる平川地区まちづくり5カ年計画策定に関する事業。
計	15,208,100	

令和6年度の事業報告につきましては、HPをご覧ください。



平川の出来事

令和7年
1/11土

どんど焼き

新年恒例のどんど焼きを開催しました。点火とともに地域の方から持ち込まれた書き初めやお正月の玄関飾りが勢いよく燃え上がり、参加者は炎にあたりながら無病息災を祈るひとときを過ごしました。



令和7年
1/25土

ランニング教室

令和6年度のランニング教室には、約70名の幅広い年齢層の参加者が集まりました。参加者たちは、県内トップレベルの高校生たちから走り方の指導を受け、充実した時間を過ごしました。西京高校陸上部の選手たちの優しさや思いやりが地域の皆さんに広く伝わる機会になりました。



令和7年
3/23日

峠越え

平川地区の自然と歴史を感じながら地域の魅力を再発見することを目的として開催しています。今回の峠越えでは、48名の参加者とともに旧高倉荒神社を訪ねました。険しい山登りを通じて、自然の美しさと神社が持つ神聖な雰囲気を感じることができました。

